

地域づくり人材育成講座2019 第2回 11/22(金)

学生が考える住民自治と防災
～災害時におけるSNSの活用事例編～

長野大学
巻渕優也

企業情報学部 4年

自己紹介

長野大学企業情報学部 4 年
巻渕優也 (22)

岡谷市出身

上田に来てからハマったもの
: 美味だれ焼き鳥



大学では経営学/情報学/デザインを
横断的に学びながら卒業論文では
地域メディア運営論 (主に**SNS**) を専攻

SNSについて

SNSとは

Social Networking Service

（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）の略で、
ソーシャル（社会的な）ネットワーキング（繋がり）を
提供するサービス全般を指す。



例：LINE, Twitter, Facebook, Instagram

月間アクティブユーザー数8100万人超

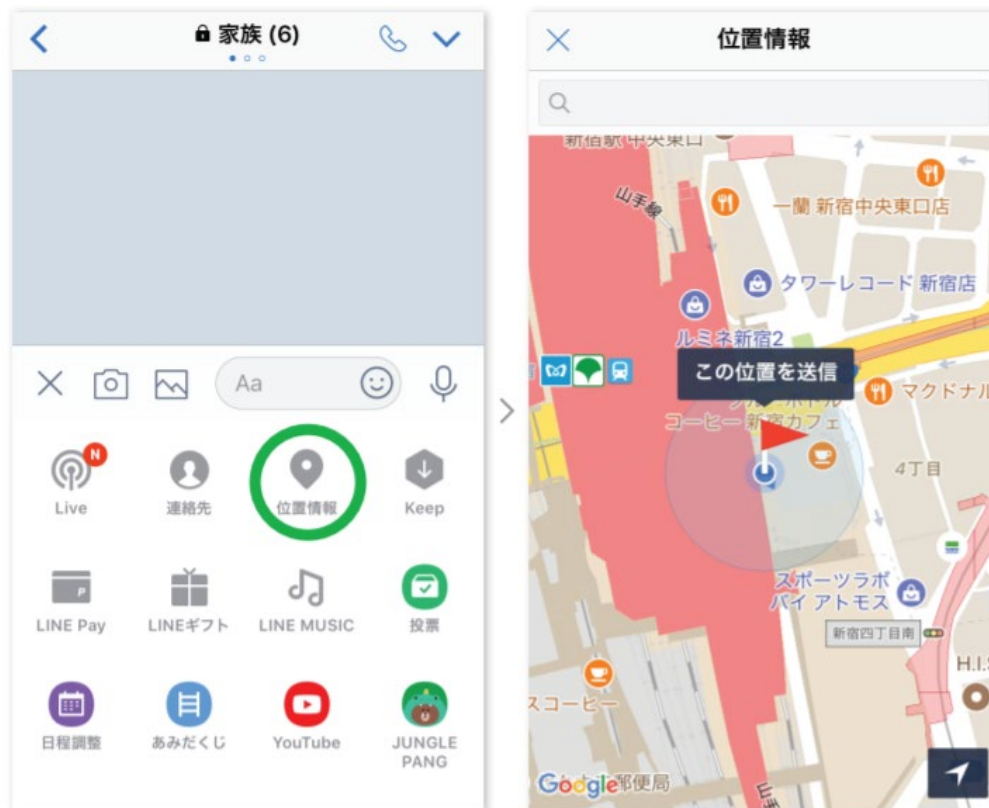
LINE活用事例



家族みんなでLINEグループを作ればそれが緊急連絡簿になる
：LINE HPより画像引用

月間アクティブユーザー数8100万人超

LINE活用事例




外出先で自分がどこにいるのか正確な住所が分からなくても
ワンクリックで居場所を伝えることができる
：LINE HPより画像引用


月間アクティブユーザー数3300万人超

Twitter活用事例



2019年台風19号被害に対応する長野県防災公式ツイートより一部引用

 **長野県防災**
@BosaiNaganoPref


返信先:  さん

確認しました、救助に向かいます。少しでも高い位置に！必ず助けに向かいます！絶対に諦めず、目立つものがあれば、振ってください！

絶対に助けます！

午前6:38 · 2019年10月13日 · [Twitter Web App](#)

2,010件のリツイート 6,689件のいいね

 **長野県防災**
@BosaiNaganoPref

にほんごが にがてな がいこくじんの みなさんに、たくさんの がいこくごで はなしが できるでんわを つくりました。
あめや かぜで こまったら、↓のばんごうに でんわを してください。
080-4454-1899

15のことば を きくことができます。
ともだちにも、おしえてあげてください

午後0:28 · 2019年10月15日 · [Twitter Web Client](#)

Twitter経由で50名以上の方が救助される活躍

3万6000件を超える拡散力や「やさしい日本語」への配慮に「模範的活用例だ」と全国各地から賞賛の声があがっている

月間アクティブユーザー数2800万人超

Facebook活用事例



PC版Facebookページより（台風19号に関するグループの一覧）

検索結果を絞り込む

番組のみ

- すべてのグループ
- 公開グループ
- プライベートグループ

メンバー

- すべてのグループ
- 自分のグループ

台風19号 被害 情報支援コミュニティ

グループ・メンバー644人・1日の平均投稿数: 7件

台風19号で被害を受けた地域への災害支援コミュニティです。支援のムラやモレなどが防げるような情報発信と支援活動に役立つ...

台風19号対策

グループ・メンバー1,761人・1日の平均投稿数: 5件

日本・台風19号対策情報交換の場所としてお使い下さい。

いわき市・双葉郡 台風19号 災害情報支援グループ

グループ・メンバー1,069人・1日の平均投稿数: 10件以上

福島県いわき市・※双葉郡の方にも見ていただけるようにグループの名前を「いわき市・双葉郡 台風19号 災害情報支援グループ」と...

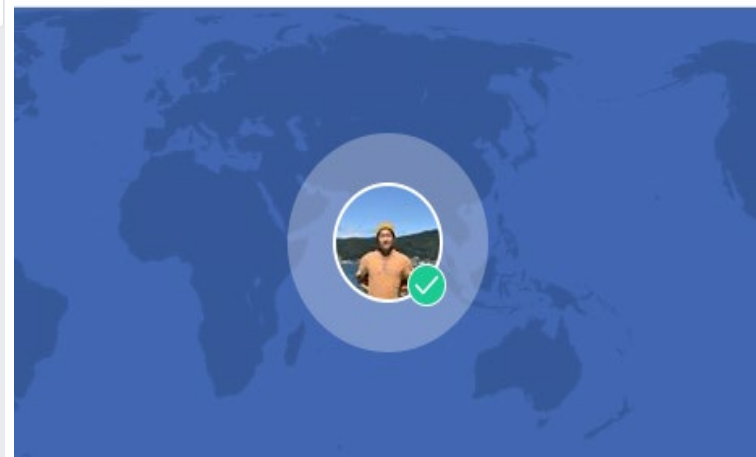
台風15号・19号 安房地域情報交換グループ (民間)

グループ・メンバー929人・1日の平均投稿数: 4件

主に安房地域（館南町・南房総市・館山市・鴨川市）における被災地支援情報の共有を目的とした民間有志のグループです。支援拠...

巻瀧 優也さんが台風ハギビス、日本東海地方を通過での自分の無事を報告しました。

10月13日・災害支援ハブ



Facebookならではの信頼性

実名グループでの情報共有や被災地域の状況把握
友人の安否報告・確認機能が災害時に活躍

災害時におけるSNSの強み



- **検索性**

離れていても欲しい情報を探せる

- **即時性**

TVや新聞よりも早く情報が入る

- **双方向性**

メッセージのやりとりができる

SNS経由でボランティアへ（体験談）

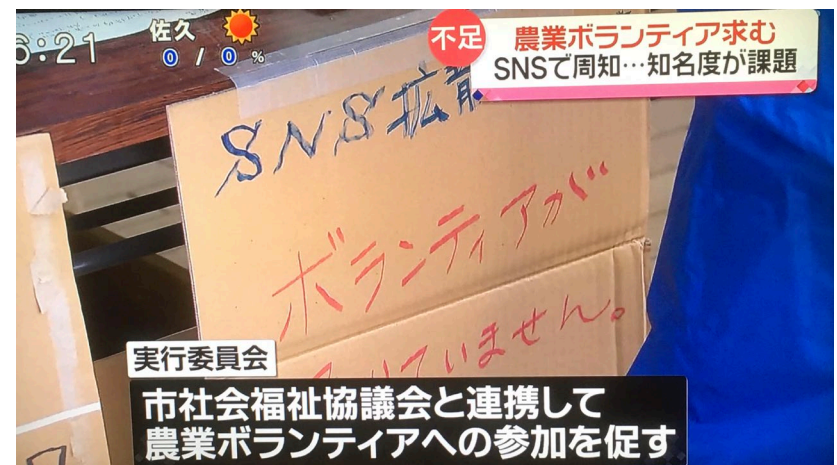
撮影：10月27日（日）長野市豊野地域にて



大学生：6人 20代女性：1人 50代ベテラン：2人
老若男女7人の共同作業

ボランティアに行ってみての気づき

撮影：11月20日（水）テレビ信州 news every にて



SNSを活用している自治体も増加中

結論：一人の若者として
地域とSNSの連携が実際に役に立った